



平成 28 年 11 月 30 日

各 位

会社名 株式会社フジオフードシステム
代表者 代表取締役社長 藤尾 政弘
(JASDAQ コード番号 2752)
問合せ先 取締役経営管理本部長 九鬼 祐一郎
TEL 06-6360-0304

株式会社梅の花との資本業務提携に関するお知らせ

当社は、本日の取締役会において、株式会社梅の花(以下「梅の花」といいます。)との間で、資本業務提携(以下「本提携」といいます。)に関する覚書締結の決議をいたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 資本業務提携の理由

当社は創業以来「大衆というカテゴリーで日本一の外食企業になる」という確固たる目標のもと、「まいどおおきに食堂」「串家物語」「つるまる」「手作り居酒屋 かっぼうぎ」を中心とした飲食事業等に幅広く取り組んでおります。

一方、梅の花は食と文化の融合をテーマに、外食事業として、くつろぎと安らぎを提供する料理店「湯葉と豆腐の店 梅の花」の店舗展開を行い、テイクアウト事業として、巻き寿司・いなり等の販売店「古市庵」及び和総菜・お弁当の販売店「梅の花」の店舗展開を行っております。

当社は、2016年2月26日に中期経営計画『FUJIO40』を策定し、創業以来の目標を達成すべく、様々な施策を実施しております。その一環として、M&A・事業提携戦略の推進をはかっており、「株式会社博多ふくいち」への35%出資、「株式会社はらドーナッツ」の100%子会社化を実現するとともに、継続して、大衆食・日常食の分野で最大限に相乗効果が生まれる事業提携先を模索しておりました。

現状、当社グループと梅の花グループ間には取引関係はありませんが、両社の外食サービス等における相互補完、協力関係の構築、強化が両社の企業価値のさらなる向上に資すると判断し、今回、業務提携を実施するに至りました。あわせて、今後の業務提携を確実に推進し、協力体制を盤石にしておくためには相互に資本参加をすることが望ましいとの判断から、資本関係も構築することといたしました。

2. 資本業務提携の内容等

梅の花との本提携の詳細については、今後、両社で検討を重ねる予定ですが、現時点におきましては下記の内容を想定しております。当社グループと梅の花グループのパートナー関係を強化することで、両社グループの企業価値の向上を図ってまいります。

(1) 業務提携の内容

① 食材の共同購入、両社物流網の相互活用

- ・食材の共同購入により、両社の仕入れ調達力の強化を図る。
- ・店舗配送網の相乗りにより、特に店舗網が希薄なエリアにおける両社の物流コスト低減を図る。

- ② 材料、備品等の共同購入
 - ・材料、備品消耗品等について情報を交換し、共同購入を進める。
- ③ セントラルキッチン相互活用
 - ・当社グループの商品を、梅の花のセントラルキッチンで製造することにより、製造効率の向上及びメニューラインナップの多様化を図る。
 - ・梅の花のセントラルキッチンで製造されている既存商品をアレンジして当社グループに供給することにより、当社グループの商品強化およびコスト低減を見込む。
- ④ アジアを中心とした海外展開の協業
 - ・なお、具体的な内容は未定。

(2) 資本提携の内容

当社は、梅の花の普通株式370,000株(発行済株式総数の4.94%)を、梅の花は、当社の普通株式350,000株(発行済株式総数の3.56%)を、平成28年12月1日以降12月末日迄に既存株主から取得する予定です。

一株あたりの価額決定の考え方については、公表日前日平成28年11月29日(火)の株価という特定の一時点を基準とするよりも、一定期間の平均株価という平準化された値を採用する方が、一時的な株価変動の影響を排除することができ、合理的であると考えられるため、本件公表前である平成28年11月24日(木)から平成28年11月29日(火)の一週間平均値(終値単純平均)(以下「平均株価」という。)といたします。但し、公表日当日平成28年11月30日(水)終値が平均株価の上下3%(小数点以下切り捨て、以下同じ)の範囲を超える場合は、平均株価に103%を乗じた価額又は平均株価に97%を乗じた価額といたします。

3. 資本業務提携の相手先の概要

(平成28年9月末現在)

(1) 名 称	株式会社梅の花		
(2) 所 在 地	福岡県久留米市天神町 146 番地		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役会長兼社長 梅野 重俊		
(4) 事 業 内 容	飲食店及びテイクアウト店の経営		
(5) 資 本 金	4,123 百万円		
(6) 設 立 年 月 日	平成2年7月		
(7) 大株主及び持株比率	梅野重俊	8.00%	
	株式会社梅野企画	7.48%	
	梅野久美恵	5.04%	
	エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社	5.00%	
	麒麟麦酒株式会社	2.68%	
(8) 上場会社と当該会社との関係	資 本 関 係	該当事項はございません。	
	人 的 関 係	該当事項はございません。	
	取 引 関 係	該当事項はございません。	
	関連当事者への該当状況	該当事項はございません。	
(9) 最近3年間の経営成績及び連結経営成績及び連結財政状態			
決算期	平成 26 年9月期	平成 27 年9月期	平成 28 年9月期
連 結 純 資 産	6,878 万円	6,930 百万円	5,724 百万円
連 結 総 資 産	19,883 百万円	21,159 百万円	26,818 百万円
1 株 当 たり 連 結 純 資 産	931.57 円	939.44 円	834.75 円

連 結 売 上 高	29,680 百万円	29,410 百万円	29,398 百万円
連 結 営 業 利 益	697 百万円	184 百万円	161 百万円
連 結 経 常 利 益	623 百万円	119 百万円	60 百万円
連 結 当 期 純 利 益	229 百万円	△52 百万円	96 百万円
1 株 当 たり 連 結 当 期 純 利 益	31.27 円	△7.09 円	13.51 円
1 株 当 たり 配 当 金	5 円	5 円	5 円

4. 日程

- (1)資本業務提携に関する覚書締結日 平成 28 年 11 月 30 日
- (2)株式取得開始日 平成 28 年 12 月 1 日
- (3)業務提携開始日 平成 28 年 11 月 30 日

5. 今後の見通し

本提携は、今後の当社の企業価値の向上に資すると考えておりますが、今期の業績への影響につきましては確定しておりません。今後開示すべき事象が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

以上